

Top Message

私たちのビジネスは安全で安心できる高品質で美味しい商品を、快適な店舗環境で提供することです。その当たり前なことを着実に行なうことが私たちの責任でありビジネスの原点と言えます。しかし、私たちのビジネスは社会と言う背景があつて初めて成り立つものです。マクドナルドは、全世界100カ国以上でビジネスを行っており、日本でも約2900店舗15万人以上のクルーが働き、毎年のべ14億人以上のお客様に来店いただいており、そのビジネスの展開において大きな社会的責任があります。

2018年に世界が抱える様々な課題に対し取り組むグローバル方針「Scale for Good」を発表しました。日本マクドナルドにおいても2019年3月の時点で、具体的に注力する3本柱「ファミリーへのコミットメント」、「持続可能な食材の調達」、「パッケージ&リサイクル」を策定しました。それに基づき、具体的な対応を検討し、従来行ってきた食の安全に対する対応、社会貢献活動、環境対応、そして人への対応などとともに、マクドナルドの持つ強みとスケール（規模）を活かして持続可能な社会の実現に向けて取り組んでまいります。そして、これらの活動はSDGs（Sustainable Development Goals）に裏付けられるものとなっています。

私たちは、今と将来を見据えた企業の社会的責任を理解し、着実に実行することが社会環境、そして地球環境に貢献することであると考えています。



Susan A hand holding a yellow pen is shown writing the name "Susan" in cursive script. Below the signature, the text reads:
日本マクドナルド株式会社 代表取締役会長
サラ・エル・カサノバ